

高田高校 SSH 通信

第32号
新潟県立高田高校
SSH部
平成30年 1月9日

先端科学技術実習

11月14、15日の二日間、1年理数科の生徒が新潟薬科大学にて先端科学技術体験講座を受講してきました。大腸菌の遺伝子を組み換え、緑色蛍光タンパク質（GFP）を発現させる実験を通して、生物化学のおもしろさを体験してきました。授業ではまだ、学習していない内容も含まれていましたが、生徒は一生懸命に予習をしてから実験にのぞみ、多くの知識を得ることができました。是非、三学期に実施される課題研究のテーマ決めに生かして行って欲しいと思います。



日本学生科学賞応募結果

読売新聞主催日本学生科学賞の応募結果が新聞に掲載されました。

○地方審査○

優秀賞:「硫酸銅に関する水和物以外の結晶の作成について」(田中)

奨励賞:「寄生バチの寄生生活」(池田・徳永) 、 「キチンの分解方法の研究」(岩佐・篠宮・多賀)

これ以外にも、応募したすべての作品に対して講評をいただきました。来年度に生かせることは参考にし、より良い課題研究を目指していきたいと思います。

課題研究中間発表会

12月27日(木)、本校にて2年理数科の課題研究中間発表会を実施しました。この発表会では北信越SSH課題研究指導力向上研修会も兼ねており、他校からも複数の方にご参加いただきました。4月から取り組んできた課題研究の成果や課題についてポスターを用いて発表しました。その後の実験交流会では、有限会社ラド取締役の戸田一郎様をお招きし、手作りの霧箱を作成して放射線を観察しました。他校の生徒と活発な意見交換を行うことで、多くの刺激を得られたように思います。

